

「越前市公共施設等総合管理計画（案）」に関するパブリック・コメント結果

案件名	越前市公共施設等総合管理計画（案）について						
実施期間	平成 28 年 12 月 15 日（木）から平成 29 年 1 月 13 日（金）						
趣旨	<p>現在、越前市の公共施設等は老朽化が進んでおり、今後の人口減少による税収減や少子高齢化による社会保障費の増加が見込まれる中、将来必要になる公共施設等の改修や建替えのための財源を確保していくことは非常に困難であると考えられます。</p> <p>このような状況において、本市は、将来を担う世代も安心して使用することができる、持続可能な公共施設等の在り方の検討及び実現に取り組むこととし、今後 40 年間の公共施設等の管理に関して基本的な方針を定めた計画を策定します。</p>						
意見提出者数 (件数)	9 人（13 件）						
	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	未記入	合計
男性				2	2		4
女性			4				4
未記入						1	1
合計			4	2	2	1	9
意見の内容	以下のとおり						
意見に対する回答	以下のとおり						

No	年齢 性別	該当する箇所	ご意見の要旨（原文）	越前市の回答（案）
1	50 代 不明	8 頁 計画の位置づけ	市の将来を考えると、大変重要な計画だと思います。多分総論賛成、各論反対になるので、市民の意見は意見として、市役所が具体的方針を示し実行すべきです。	各論については、8 頁に記載しているように、公共施設等総合管理計画の策定後に、個別の施設について市の具体的な方針を定める個別施設計画を策定し、推進していく予定です。
2	60 代 男性	10～22 頁 第 3 章公共施設等の現況及び将来の見通し	PB 資料で公開されている内容は現状把握の入り口で、より深掘した分析や将来の予測があれば是非、確認したいと思いました。そのような分析は既に済んでいるものと理解はしていますがどこで閲覧可能でしょうか。	より深掘した分析については、本市所有公共施設の「量」「配置」「利用状況」「施設収入と支出」などの情報を整理した「施設白書」を本計画と同時に作成・公表する予定です。

3	40代 女性	26頁 公共施設等に関する 全体管理基本方針 (1) 施設保有量適正化 (2) 機能面の重視	公共施設の削減は賛成です。施設の数や規模について、もっと見直しをして、子や孫の代にツケを回すことのないようにして下さい。	施設の数や規模については、26頁に記載している「施設保有量適正化」に基づき、適時見直しを進めていきます。
4	50代 男性	26頁 公共施設等に関する 全体管理基本方針 (1) 施設保有量適正化 (2) 機能面の重視	東公民館が東小学校校舎に移転したように、設置目的や利用者が異なる施設が一緒になることで、それぞれの施設利用者の相互の関りが、これまで以上に深まると良いと思う。 施設が減ることがマイナスではなく、プラスになるような使い方をみんなで考えていく必要がある。	26頁に記載している「施設保有量適正化」と「機能面の重視」に基づき、施設保有量適正化を進めるに当たり、住民ニーズの把握に努め、真に必要なある機能については、同一施設に集約・複合化していくことで維持していきます。
5	40代 女性	26頁 公共施設等に関する 全体管理基本方針 (1) 施設保有量適正化 (2) 機能面の重視	ムダな施設はなくしてください。必要な施設は充実してください。	26頁に記載している「施設保有量適正化」と「機能面の重視」に基づき、施設保有量適正化を進めるに当たり、住民ニーズの把握に努め、真に必要なある機能については、同一施設に集約・複合化していくことで維持していきます。
6	40代 女性	26頁 公共施設等に関する 全体管理基本方針 (1) 施設保有量適正化	人口に見合う施設の数にすることは当然であり否定しません。しかし、その施設で行っている行事に参加することを、生きがい、楽しみにしている人が、その施設が無くなり遠くの施設まで行かないと行けなくなると、車の運転が出来ない高齢者や障害者などは外出することが減ってしまいます。適切な施設数にすることと併せて、 (公共交通や外出支援の充実など) 他のサービスで補うことも考える必要があると思います。そのサービスを担う人口自体が減って	26頁に記載している「施設保有量適正化」の推進に当たっては、住民ニーズの把握に努めていきます。

			いくので難しいとは思いますが。	
7	50代 不明	26頁 公共施設等に関する 全体管理基本方針 (1) 施設保有量適正化	17 地区単位で考えるのではなく、 大きなエリアで考え実行すべき で、まずは各市で示されている小 学校の統廃合を検討すべきだと思 います。	26 頁に記載している 「施設保有量適正化」の推 進に当たっては、市公共施 設全体の適切な規模・配置 等の実現に取り組んでい きます。
8	60代 男性	26頁 公共施設等に関する 全体管理基本方針 (1) 施設保有量適正化	<p>整理・統合・削減の施策は全国 共通のひな形が既に総務省から例 示されていると思いますので同様 の表現が採用されていると理解し ました。越前市としての各論は次 年度から検討・開示予定とのこと なので現時点で特にコメントのし ようがありませんが、先行事例が 全国的に数多く報告されています のでしっかり参考にしてほしいと 思いました。例えば、量的見直し では、『静岡県浜松市は、2008 年 に施設関連組織の体制整備、施設 データの一元化、施設資産経営推 進方針を策定、翌年から2 年間で 1,547 施設の施設評価と課題を公 表、2010 年には再配置計画基本方 針を策定し翌年には再配置計画に ついて具体的な個別計画を策定・ 公表、同時に適正化計画と廃止計 画も公表。2012 年からその進捗管 理を行うという進み具合である』 と報告されています（第6 回日本 ファシリティマネジメント大 賞・最優秀賞（2012 年））。</p> <p>また、単なる思い付きなので検 証が必要ではありますが、武生高 校、武生商業高校、武生工業高校 なども私が高校時代には武生高校 にまとめられていた筈なので一校 に統合可能かどうかなどの大胆な 見直しが期待されるのではないで</p>	<p>施設の数や規模につい ては、26 頁に記載してい る「施設保有量適正化」に 基づき、適時見直しを進め ていきます。</p> <p>公共施設の老朽化の課 題については、全国の自治 体共通の課題であり、先行 事例が多数存在していま す。そういった先進自治体 の取り組みも参考にしな がら、本計画の推進に取り 組んでいきます。</p> <p>。</p>

			<p>しょうか。</p> <p>地方公共団体では人口など規模の差こそあれ施設を取り巻く問題点・課題・方針・施策などには共通性が高いので上記のような先行事例を参考にして効率よく実行計画をカスタマイズしながら具体的な成果を先行事例に追いつき、追い越す勢いで取り組まれることを大いに期待したいと思います。</p>	
9	60代男性	<p>26 頁</p> <p>公共施設等に関する全体管理基本方針</p> <p>(4) 財源の確保</p>	<p>PB 詳細資料P32 の(3) 学校教育系施設では、児童生徒数は年々減少しており、今後もその傾向が続くことが見込まれることから、今後の学校運営の状況や文部科学省「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」、市の財政事情等を踏まえ、学校施設の複合化や児童生徒数の減少により生じた転用可能な教室の有効活用を図るとともに、適正配置等も検討します・・・とありますがさらに一步踏み込んで、例えば、東小学校を西小学校に統合して空いた東小学校を、東京都千代田区の千代田3331</p> <p><a href="http://www.3331.jp/about/">(http://www.3331.jp/about/</a>、旧練成中学校を利用して誕生したアートセンター。地下1階・地上3階の館内には、アートギャラリー、オフィス、カフェなどが入居し、展覧会だけでなくワークショップや講演会といった文化的活動の拠点として利用されている) のように用途変更して有効活用を図るのも一案かと思いますが、この時にも現在の東小学校の防災拠点としての機能は存続させればよいと思います。</p>	<p>26 頁に記載している「財源の確保」に基づき、廃止した公共施設又は公共施設跡地の有効活用を検討していきます。</p>

1 0	不明 不明	30 頁 公共施設等に関する 施設類型別管理基本 方針 (1) 市民文化系施設	国高地区に住んでいます。住民が減っていくので、施設も減らすのは仕方ないと思います。しかし、区によっては、生活改善センターのような施設をもっていない所もあります。そういったところは、身近な集会場が確保できるようにしてもらいたいです。この時代、区費を集めて新しく建設したり中古物件を購入するなどできません。	集会施設については、30 頁に記載しているように、地元が所有し、管理することが適切と認められるものについては、地元への譲渡を進めていきます。 なお、ご町内の身近な集会場の整備については、市としても補助制度を設けています。
1 1	40 代 女性	30 頁,32 頁 公共施設等に関する 施設類型別管理基本 方針 (1) 市民文化系施設 (3) 学校教育系施設	どの地区も小学校の空き教室があったり、公民館も使っている部屋は一部だけのような気がします。	公民館及び学校についても、改築・改修時の他施設機能との集約・複合化、改築・改修時の施設減築、施設廃止等、あらゆる方法を比較検討した上で実行し、施設面積を削減しながらも、必要な機能については、維持していきます。
1 2	60 代 男性	37 頁 計画の推進体制	住民合意を忘れずに進めてください。	37 頁に記載しているように、住民と行政の相互理解や、共通認識の形成に取り組んでいきます。
1 3	40 代 女性	37 頁 計画の推進体制	越前市では、「半世紀に一度のまちづくり」が進行しています。 現在、越前市役所、今立総合支所の建設に向けて工事が着々と進んでいます。また、新体育館の建設と越前市武生中央公園の再整備も順調に進んでおり、今年の 9 月頃には完成する予定とお聞きしました。 今回の庁舎建て替えや、新体育館の完成と武生中央公園の再整備は、すべての公共施設に先駆けて実施されています。 それぞれの施設は、デザインやコンセプトなど、建設に携わった	公共施設の市民見学会の実施については、住民と行政の相互理解や、共通認識の形成に取り組んでいくための方法の一つとして、検討していきます。

			<p>方々の思いがあると思います。そこで、それぞれの施設の見学会を開催していただき、説明等を受けることで、市民が考えるきっかけになると思います。見学会の実施を提案します。</p>	
--	--	--	---	--